

糖尿病等 重症化予防の取組み

令和5年1月27日（金）

日本NCR健康保険組合
健康管理室
管理栄養士 井上江美子

■ 本日本話する内容

1. 日本NCR健康保険組合について
2. 重症化予防の取組み経緯
3. 2022年度の重症化予防プログラム
4. 重症化予防の成果
5. 今後の取組み

1.日本NCR健康保険組合について

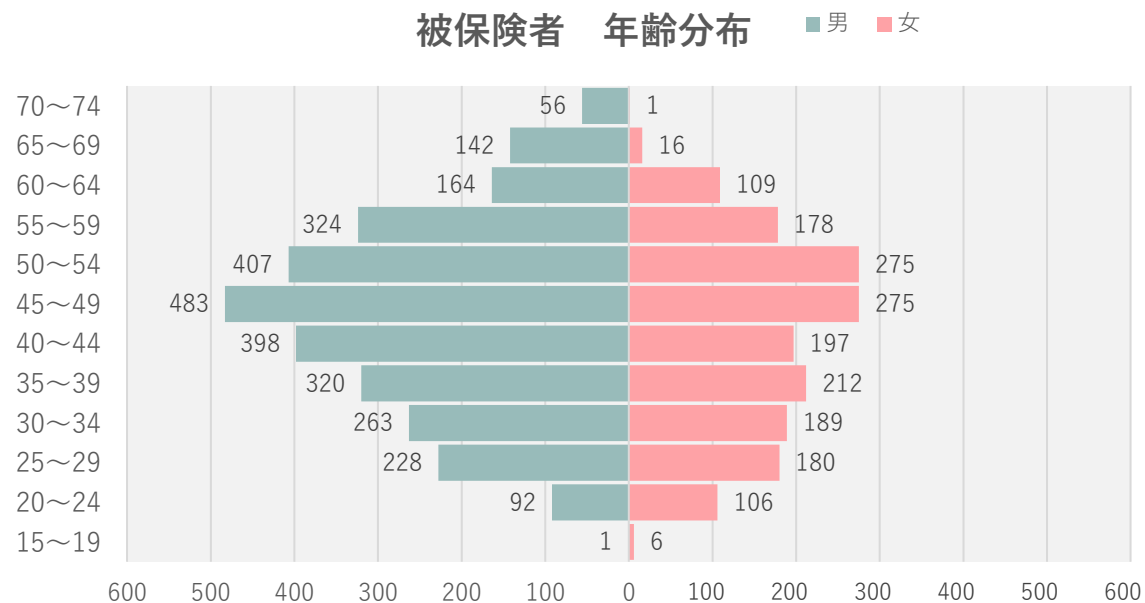
- ✓ 被保険者は約4,600人
- ✓ 母体事業主は創立103年のグローバルIT企業

組合概要

2022年11月30日現在

組合名称	日本NCR健康保険組合
形態	単一
設立	昭和32年12月1日（1957年）
被保険者数	4,622名
平均年齢	44.5歳
被扶養者数	2,614名
加入者数計	7,236名
健康保険料率	8.9%
介護保険料率	1.88%
適用事業所数	12社
母体事業主	日本NCR株式会社

被保険者年齢構成



➤ 日本NCR株式会社

- ・設立 1920年（大正9年）
- ・本社 東京都中央区
- ・事業内容 情報処理システム、通信システム、ソフトウェア等の製造販売ならびにこれらに関するサービスの提供



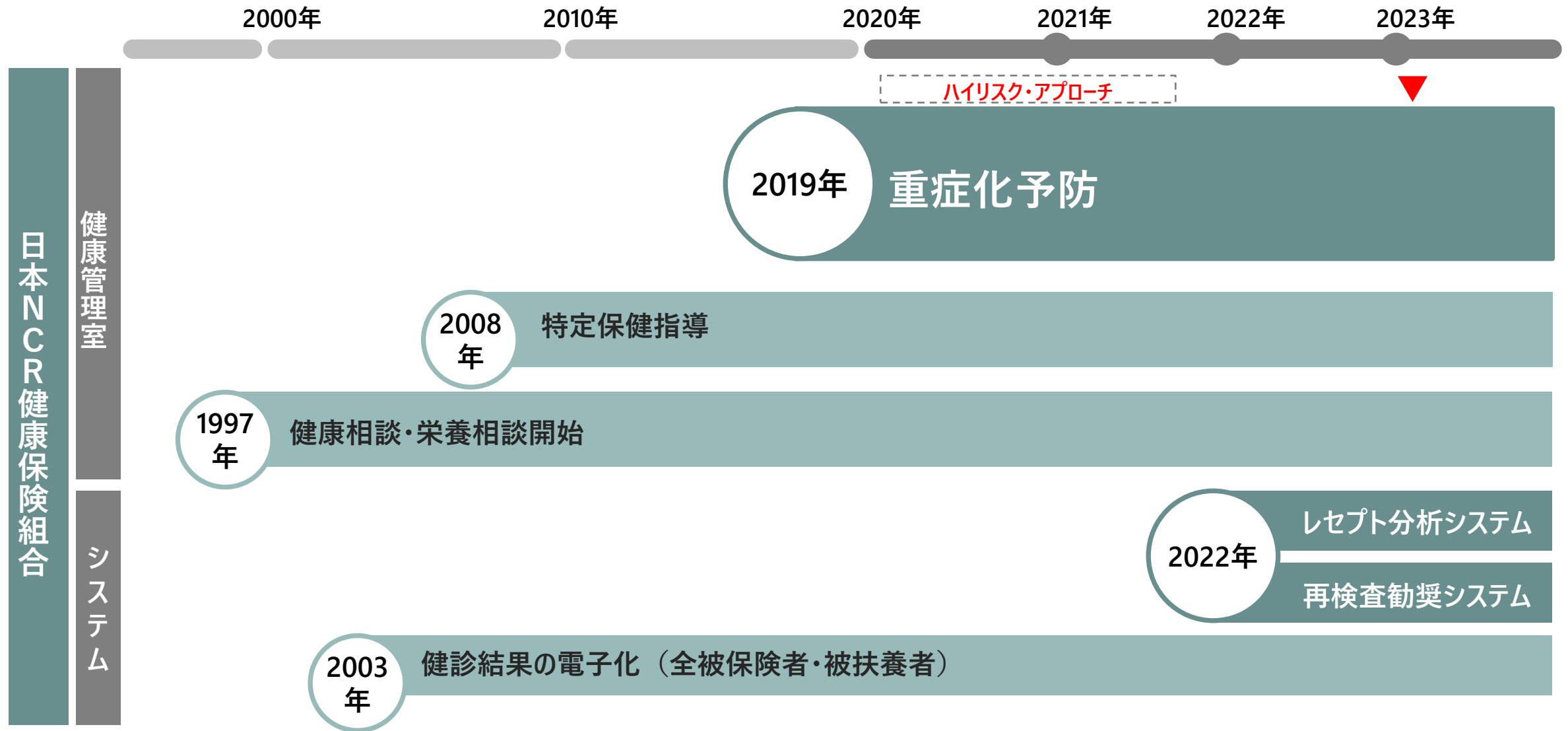
➤ NCR Corporation

- ・設立 1884年
- ・本社 米国ジョージア州アトランタ
- ・従業員 38,000人（世界160か国）
- ・売上高 71.6億USドル（2021年）



2.重症化予防の取組み経緯(保健事業の歴史)

- ✓ 健康相談・栄養相談は25年前から実施
- ✓ 2019年度より重症化予防を開始



2.重症化予防の取り組み経緯

- ✓ 4つの健診検査項目でNCR健保医師基準として“重症化レベル”（明日倒れるかもしれない人）を抽出し早期介入
- ✓ 重症化レベルの約75%が再検査未受診であることが判明し、重要課題と捉えた

NCR健保医師基準（2017年当時）

※「**重症化レベル**」（特に重症化の可能性が高く早期介入が必要な層）

血糖値

- 空腹時血糖 : 200mg/dl以上
- ヘモグロビンA1c : 10%以上
- 該当者数 : **22人**

血圧

- 収縮時血圧 : 180mmHg以上
- 拡張期血圧 : 110mmHg以下
- 該当者数 : **35人**

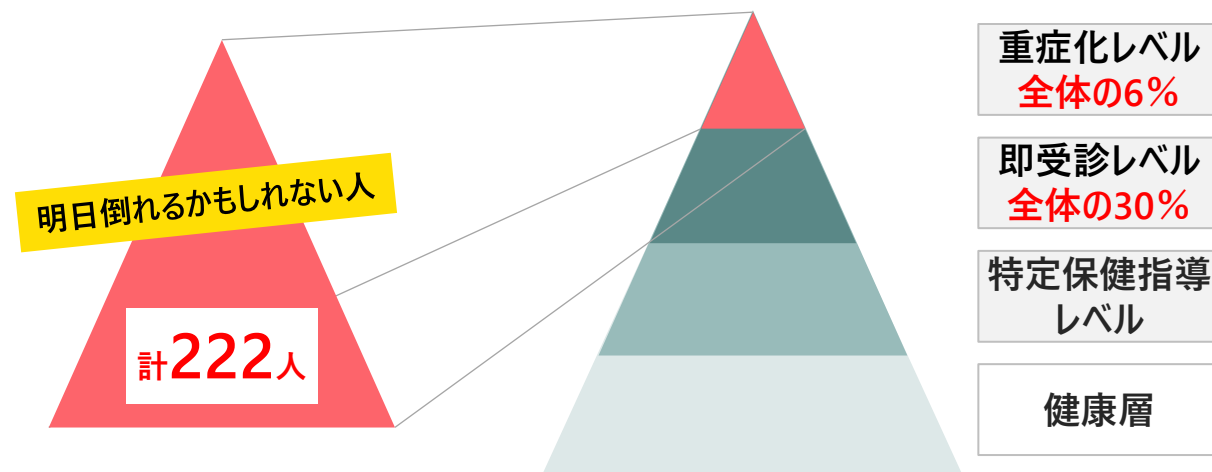
脂質

- LDLコレステロール : 180mg/dl以上
- 中性脂肪 : 1,000mg/dl以上
- 該当者数 : **160人**

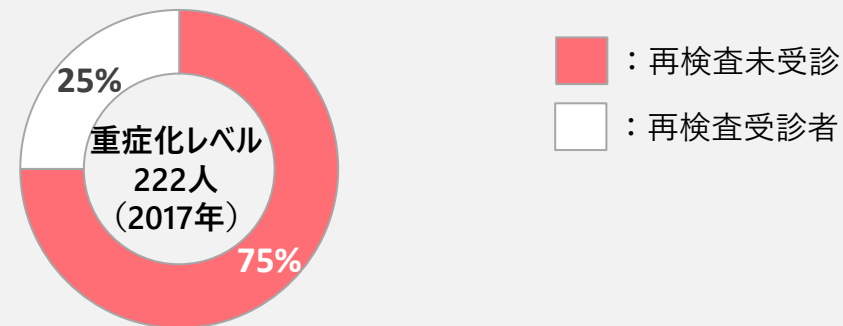
尿酸

- UA（尿酸） : 10.0mg/dl以上
- 該当者数 : **5人**

重症化レベルの再検査率



➤ 重症化レベル社員の再検査受診割合

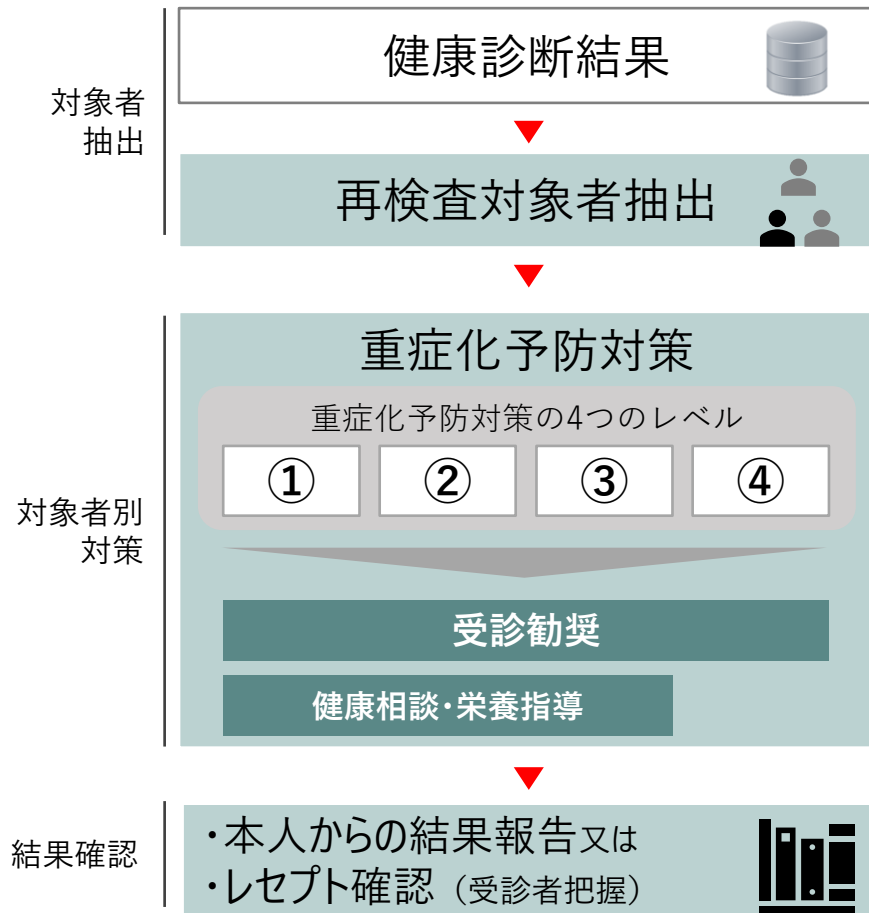


重症化レベルの社員の約75%が再検査未受診

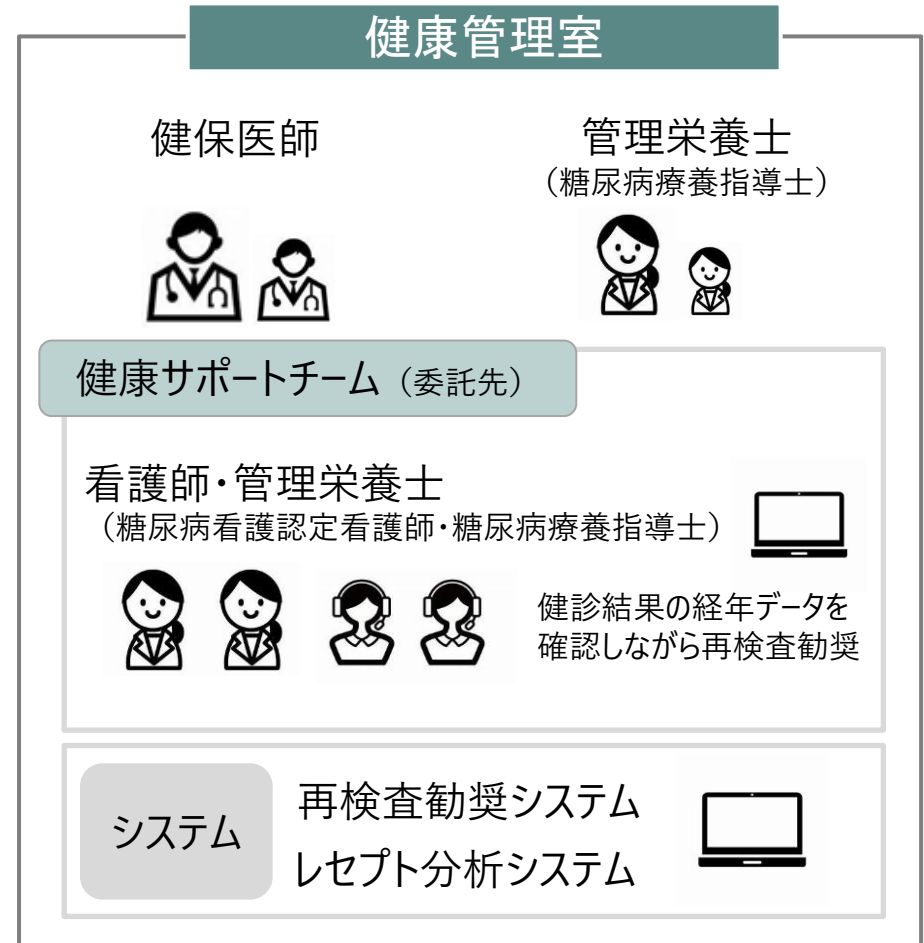
3.2022年度の重症化予防プログラム

- ✓ 2022年度は4つの重症化予防対策を実施
- ✓ 対象者へは健康管理室の健康サポートの専門職チームで受診勧奨を含む健康相談を行う

健診後フォローアップフロー

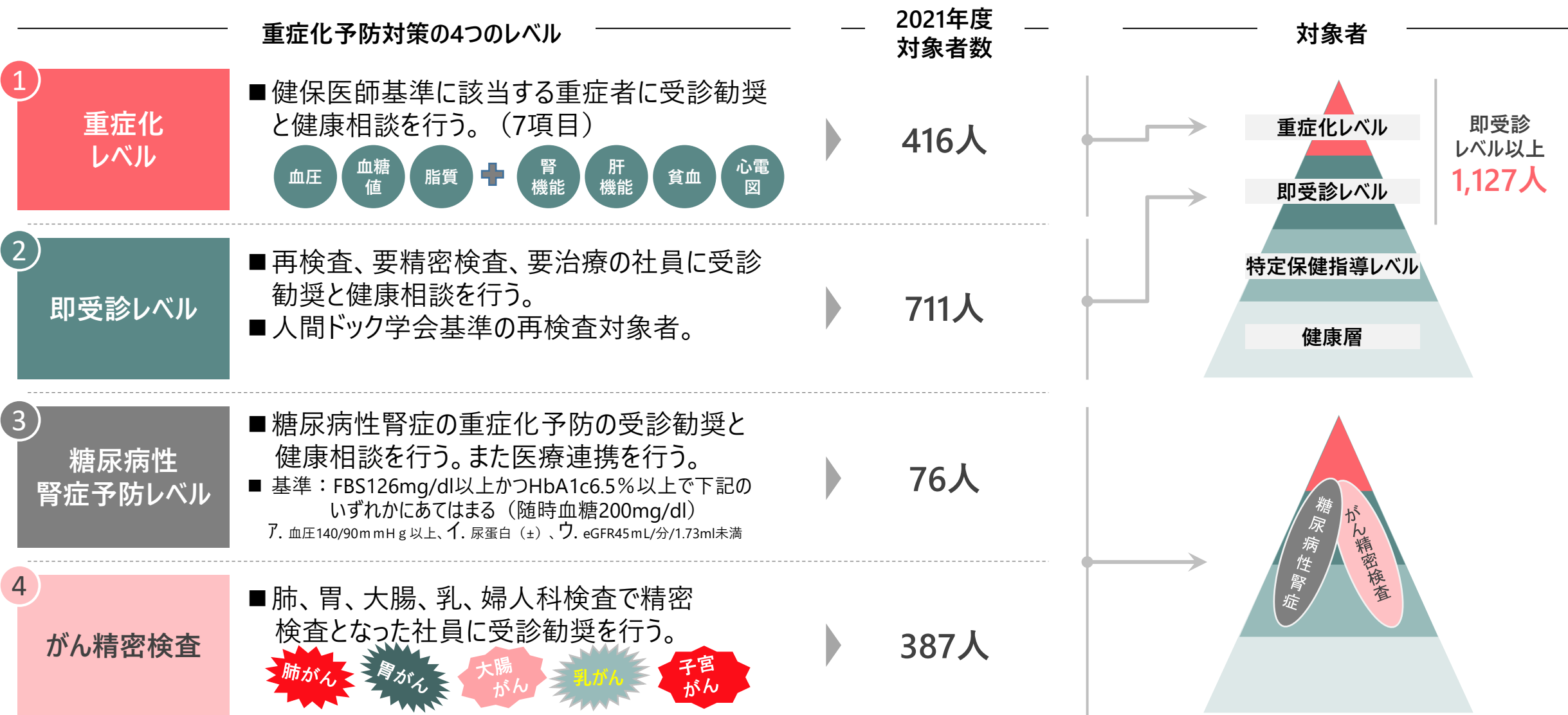


再検査勧奨



3.2022年度の重症化予防プログラム

- ✓ 人間ドック学会基準で再検査対象者を抽出
- ✓ さらに健保医師基準での重症化レベルも含め4つのレベルで再検査勧奨を行う



3.2022年度の重症化予防プログラム

✓ 対象者を再検査に促すためのステップ1.2.3を「見て」「聞いて」「押して」とした

再検査に向けた行動変容の Step 1 2 3

見て！

Step1



見て**わかる**

聞いて！

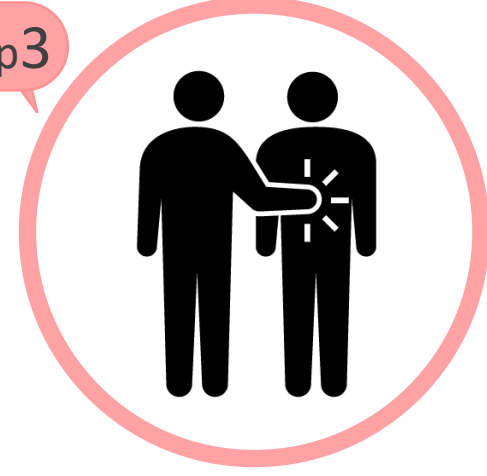
Step2



聞いて**わかる**

押して！

Step3



押されて**わかる**

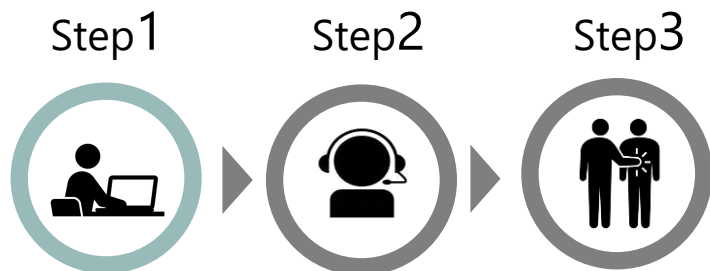
Step1 見て！

2022年度の重症化予防プログラム

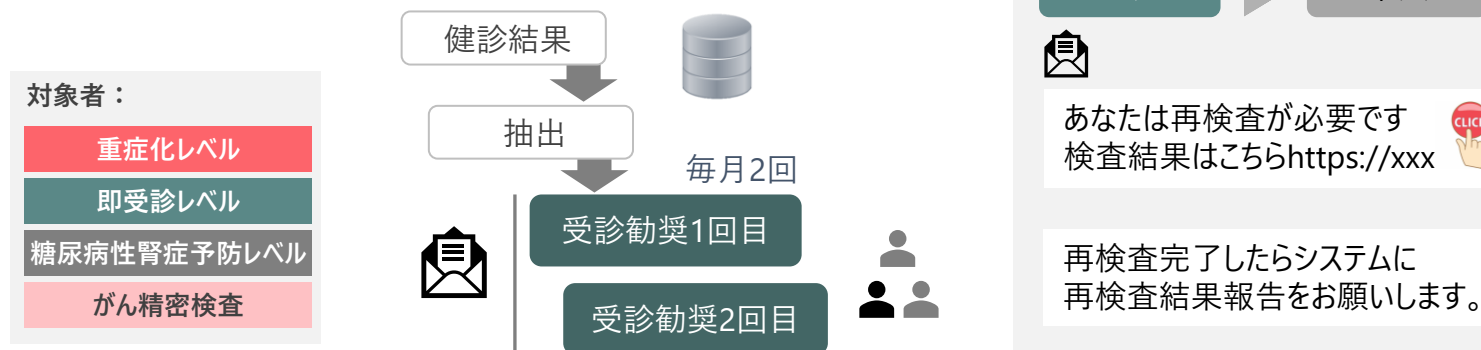
- ✓ 健診結果管理システムで再検査対象者を自動で毎月抽出、メールを2回送信
- ✓ 健診結果を再度見て確認することで病院への再検査を促す
- ✓ さらに受診済の人はそのメールから直接システムへログインして再検査結果を報告する



見てわかる

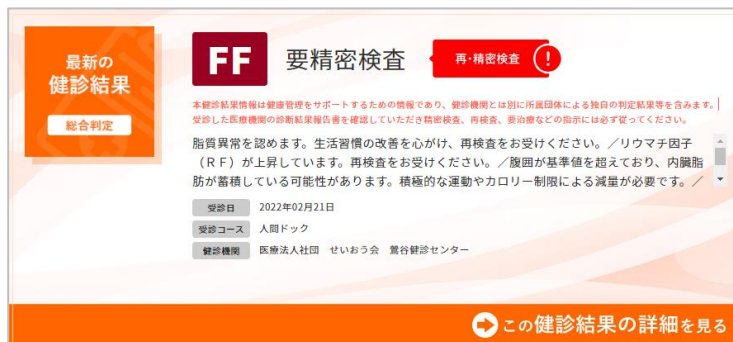


1.実施内容：メールで2回の再検査勧奨



【健診結果管理の確認】

- 自身の再検査項目を確認します



【再検査結果報告】

- 再検査が終わったらシステムに結果報告をします

再検査結果報告

- 1.受診日
- 2.受診した医療機関の種別
- 3.受診した医療機関
- 4.受診した診療科名
- 5.再検査項目の種別
- 6.再検査の実施内容



Step2 聞いて

- ✓ 病気を引き起こす検査値のリスクを専門職が電話で説明する
- ✓ 「ヘモグロビンA1cが10って何？」これに対して、糖尿病療養指導士の管理栄養士と看護師が具体的に説明する

Step2



聞いてわかる

Step1



Step2



Step3



2.実施内容：専門職が電話で再検査勧奨

対象者：

- 重症化レベル
- 即受診レベル
- 糖尿病性腎症予防レベル
- がん精密検査

メール勧奨



電話勧奨1回目

// 2回目

// 3回目

メールから1か月後電話勧奨開始



Max.3回
つながる迄

健康管理室

本人

看護師（糖尿病看護認定看護師）又は管理栄養士（糖尿病療養指導士）が電話で説明

直近の健診結果や経年データを説明し再検査勧奨を実施

➤ 社員の声と意識

血糖値が「200」って何のことだろう???

血圧が180/110と言われても高いのかなあ???

病院に行ったらきっと薬を飲むことになるのがいやだなあ...



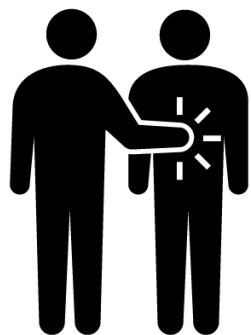
➤ 過去5年の健診結果経年データ参照し説明

分類/検査項目	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年
体格	A	A	A	A	A
聴力	C	C	C	C	C
眼科	A	F	F	C	C
血圧	C	D	D	E	C
肺機能	F	F	F	C	C
尿一般	A	A	A	A	A
脂質	D	F	F	E	C
糖代謝	A	A	A	A	A

Step3 押して

- ✓ 電話の説明も響かない人/電話が繋がらない人へは顧問医や事業主の人事と連携し、病院へ行く必要性を伝えて受診をするための背中を押す

Step3



押されてわかる

Step1



Step2



Step3



3.実施内容：健保顧問医又は人事から勧奨

対象者：

重症化レベル

糖尿病性腎症予防レベル

メール勧奨



電話勧奨



面談調整（健康管理室）

顧問医面談

産業医面談

健保顧問医



本人

- ・検査結果の詳細説明
- ・経年結果の説明
- ・本人の再検査受診の意思確認
- ・必要であれば紹介状の発行
- ・場合により事業主人事と連携

➤ 顧問医のWeb面談



➤ 顧問医の対面指導



➤ 事業主人事への連携

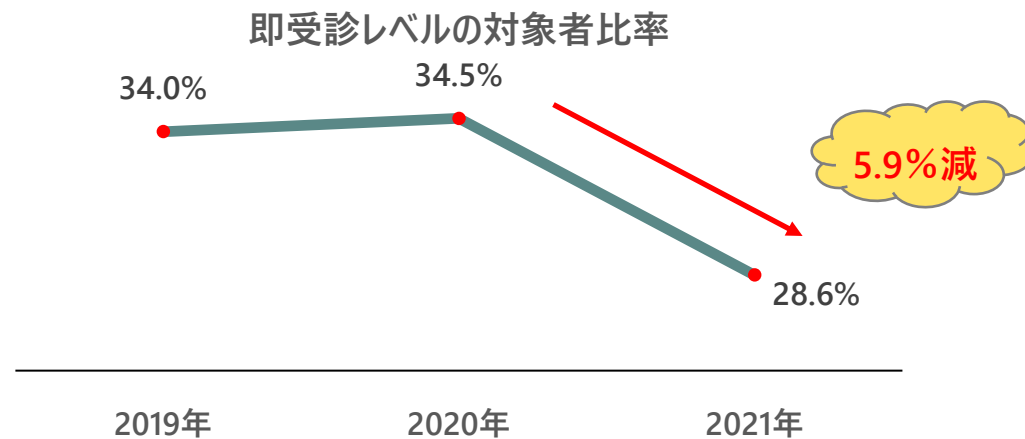
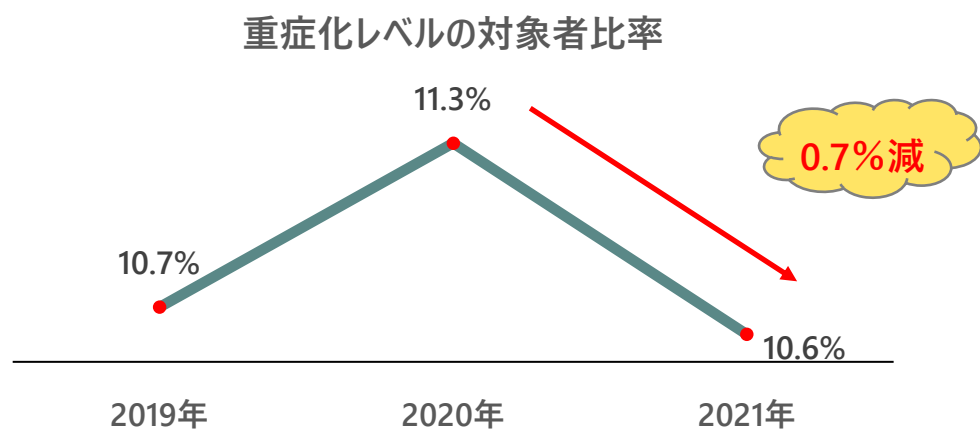
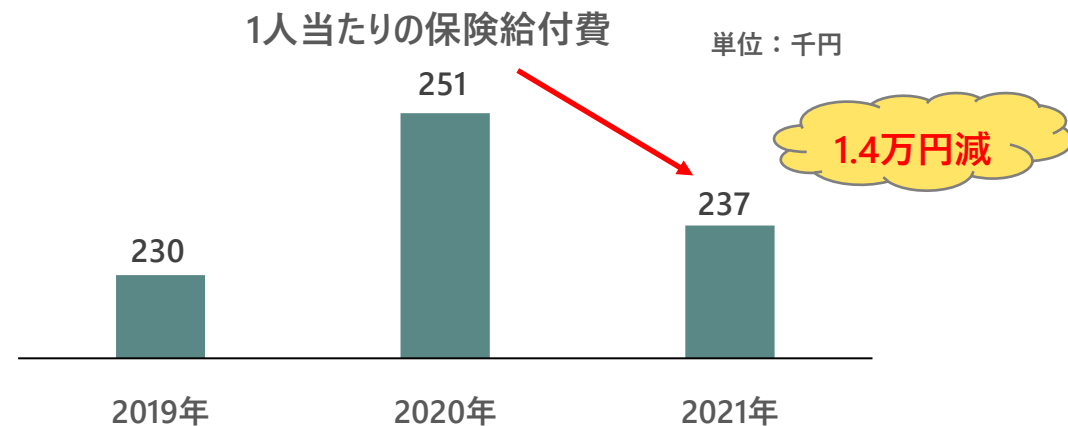
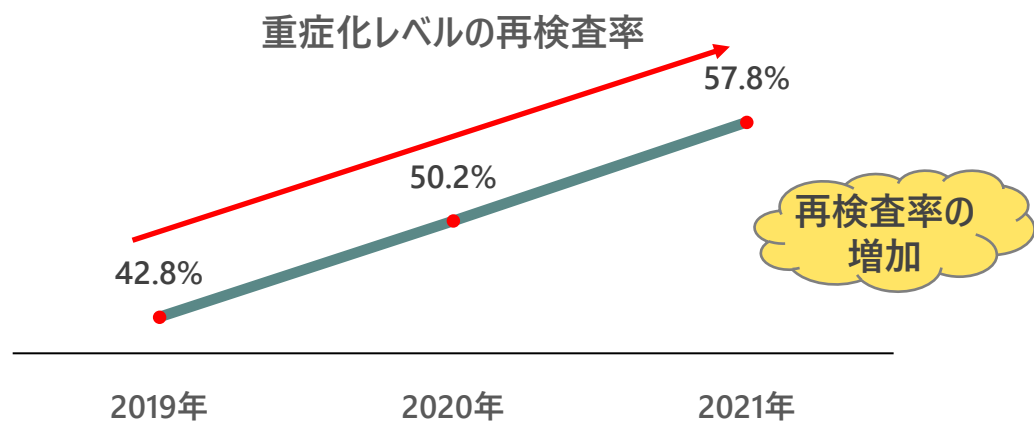
- ・対象者に連絡
- ・産業医活用
- ・再検査受診に関する
 - 就業時間の配慮
 - 再検査費用の配慮
- ・業務命令での再検査指導



4.重症化予防の成果

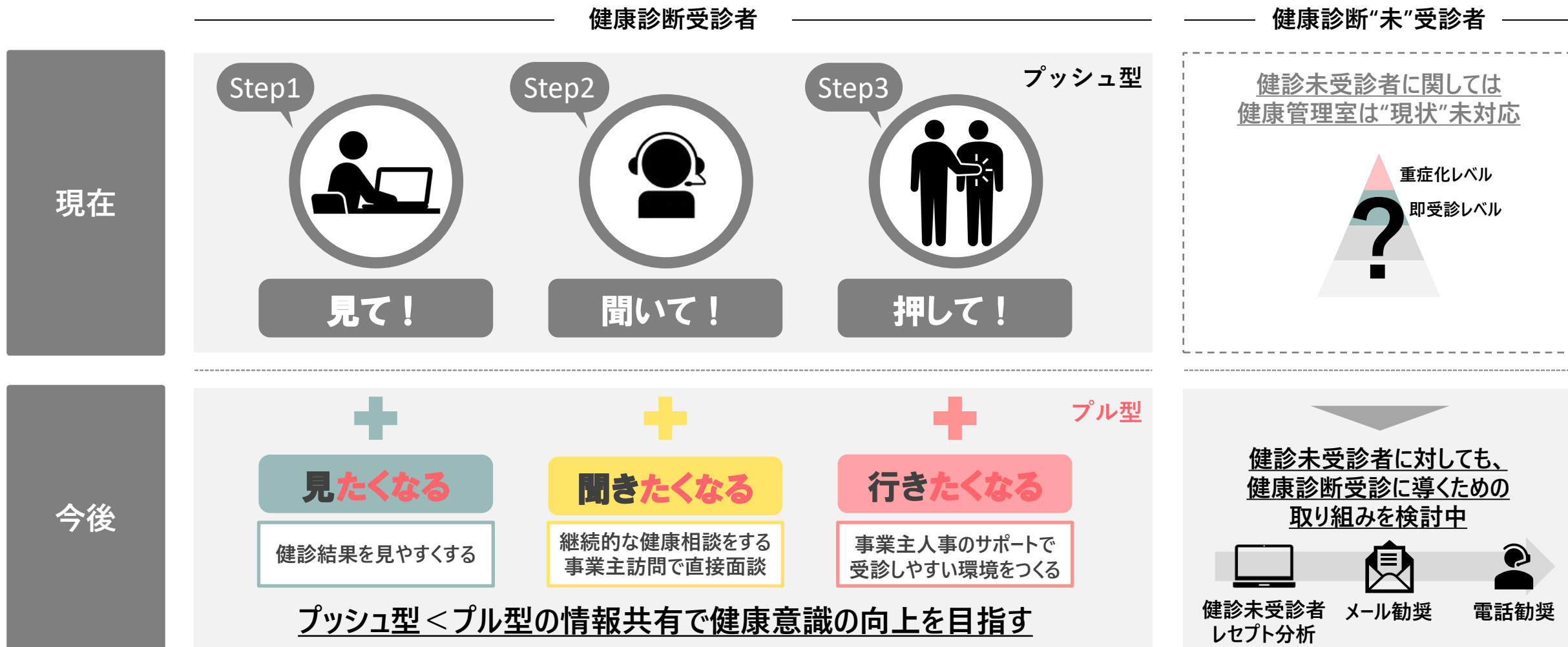
- ✓ 重症化レベルの再検査率が上昇し、一人当たりの保険給付費は減少傾向
- ✓ 健診結果で重症化レベルと即受診レベルの対象者比率が減少傾向

➤ 3年間の成果



5. 今後の取組み

- ✓ 今までは健康管理室から本人への働きかけで再検査勧奨を行ってきたが、今後は本人のヘルスリテラシーを高め積極的に自分の健康について考える習慣を身に付けられるよう働きかける
- ✓ 健康診断未受診者で治療中、発症リスクの高い人を抽出し、健康診断受診へ導くための取組みを行う



ご清聴ありがとうございました

日本NCR健康保険組合

